

北緯40度

そぞろある記



歌声響かせ文化祭

普代中学校（木村利光校長、生徒98人）の文化祭が10月29日、同校体育館で行われました。

ステージ発表では、吹奏楽部の発表やよさこいソーラン、合唱、ダンス、演劇などが行われたほか中野流うのとりななづまい鶴鳥七頭舞なども披露。生徒たちの一生

懸命に集まった皆さんからたくさんの拍手を浴びていました。

学年対抗の合唱コンクール（写真）では、各学年とも日ごろの練習の成果を歌声に乗せ、体育館に響かせました。



アワビ豊漁に期待

村に冬の訪れを告げるアワビ漁が、11月26日、12月2日、5日、13日の4回口開けとなりました。（写真）4回の水揚げは8973キロで、1億77万円。昨年の総水揚げに比べ3174キロ、現段階で4510万円の増となっております。入札単価はキ口当たり平均1万1230円と昨年の1割7歩高でした。

アワビ漁はあと1回の口開けを予定。値段のいい今年に海の女は浜迎えに、海の男は竿を持つ手に気合いが入ります。

東京で普代をPR

「いわて矢巾町・普代村観光物産展」が11月17、18の2日間、東京銀座の「いわて銀河プラザ」で開かれました。

会場内には村自慢のすき昆布や塩蔵ワカメ、イクラ、塩ウニ、寒じめホウレンソウなど約20品目を陳列。売り場に立つ役場職員らが声を張り上げ、普代の味自慢を紹介しながら、「北三陸・普代」をPRしました。（写真）

同物産展は平成12年から毎年行われ今年で7回目。安くておいしいと好評を受けていて、2日間で約5,000人が訪れました。

